



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルゼン

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 萬實 房男

四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-5603-7755

平成26年11月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	22,868	7.6	2,030	△1.5	2,206	0.1	1,260	0.9
26年2月期第2四半期	21,250	3.1	2,062	4.4	2,204	3.1	1,249	9.3

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 1,489百万円 (5.4%) 26年2月期第2四半期 1,413百万円 (25.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	67.51	—
26年2月期第2四半期	66.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	41,294	25,016	60.6	1,339.79
26年2月期	40,212	23,732	59.0	1,271.01

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 25,016百万円 26年2月期 23,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	9.00	—	11.00	20.00
27年2月期	—	10.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,190	△2.4	3,546	△8.6	3,817	△8.5	2,135	△9.2	114.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	19,780,000 株	26年2月期	19,780,000 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	1,108,237 株	26年2月期	1,107,960 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	18,671,962 株	26年2月期2Q	18,672,858 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、〔添付資料〕P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年8月31日)における我が国の経済は、4月の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化や、欧州の景気動向・ウクライナ問題等、先行き不透明な状況で推移いたしました。企業収益や雇用環境は改善しており、政府による経済・財政政策の下支えもあって、個人消費は今後緩やかに回復していくものと思われまます。

当社グループを取り巻く外食・中食産業、および製パン業界におきましては、価値ある商品を求める消費マインドへと変化が続き、市場も底堅く推移しておりますが、消費税増税の影響とともに、原材料やエネルギーコストの上昇、人手不足とそれに伴う人件費上昇等、予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社グループは将来に渡る安定拡大を目指し、自社製品をベースとした売上増大を経営の最重要課題とし、各種の販促活動およびメンテナンスサービス体制の強化、並びに新製品開発等を積極的に推進し、既存顧客の維持および新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は228億68百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益は20億30百万円(同1.5%減)、経常利益は22億6百万円(同0.1%増)、四半期純利益は12億60百万円(同0.9%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、全国のあらゆる業種業態のお客様に対して、3,300機種もの豊富な自社オリジナル製品をベースに、ご提案営業や販促キャンペーン、イベント活動等の各種販促活動を実施してまいりました。特に今期からは全国の販売事業所にタブレット端末を配備し、画像や動画を織り交ぜたより説得力のあるご提案営業をスタートさせました。販促キャンペーンについては内容をグレードアップして継続実施し、一方、地域密着の直販展示即売会については、会場スペースを広く取り展示・実演製品のボリュームを大幅にアップさせるなど、見応えある内容にブラッシュアップして、全国各地で開催してまいりました。お客様の安心安全と顧客満足度の向上を目的とした無料点検活動や保守契約等メンテナンスサービス体制の強化については、業績の向上につながるものとして継続して取り組んでおります。

以上の結果、消費税増税の影響が一部にありましたが、当社が取り組み強化中である集団給食施設の福祉・老健施設、病院等への販売が好調に推移したこと等により、売上高は214億99百万円(前年同期比7.9%増)となりました。営業利益については、同業他社との競合による利益低下や原材料・部品の値上がり等により、22億18百万円(同0.8%減)となりました。

②ベーカリー部門

ベーカリー部門では、従来顧客である国内製パンメーカーはもとより、販売先の拡大を目的に、製パン以外の各種食品メーカーや、主に東南アジア地域の海外製パンメーカーに対する積極的な訪問活動を推進してまいりました。なお、新製品開発については、グループ内技術協力体制のもと、原価低減や開発スピードのアップを図りながら取り組んでおります。

以上の結果、売上高は11億21百万円(前年同期比6.1%増)となりましたが、利益についてはサービス売上の計画未達等により営業損失31百万円(前年同期は営業損失28百万円)となりました。

③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は2億95百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は1億95百万円(同2.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ10億82百万円増加の412億94百万円となりました。

資産の部は、四半期純利益の内部留保により現金及び預金が11億12百万円増加したこと等により10億82百万円増加しました。

負債の部は、有利子負債圧縮の目的で短期借入金3億円の返済を行ったこと等により前連結会計年度末に比べ2億1百万円減少の162億78百万円となりました。

純資産の部は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ12億83百万円増加し250億16百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月11日付公表の「平成26年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,867,479	12,979,594
受取手形及び売掛金	7,991,444	8,471,866
商品及び製品	2,350,685	1,791,591
仕掛品	252,286	264,317
原材料及び貯蔵品	785,741	824,486
その他	580,062	551,628
貸倒引当金	△5,164	△7,102
流動資産合計	23,822,534	24,876,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,083,850	15,087,490
減価償却累計額	△8,396,792	△8,578,399
建物及び構築物(純額)	6,687,058	6,509,090
土地	6,839,741	6,839,741
その他	6,569,406	6,668,012
減価償却累計額	△5,465,914	△5,603,060
その他(純額)	1,103,491	1,064,951
有形固定資産合計	14,630,291	14,413,784
無形固定資産	40,794	32,714
投資その他の資産	1,718,650	1,971,674
固定資産合計	16,389,736	16,418,174
資産合計	40,212,271	41,294,555

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,225,068	9,357,847
短期借入金	1,800,000	1,500,000
未払法人税等	964,794	1,041,227
賞与引当金	577,000	635,000
役員賞与引当金	46,952	23,476
その他	1,613,774	1,477,406
流動負債合計	14,227,589	14,034,957
固定負債		
退職給付引当金	1,363,423	1,424,701
役員退職慰労引当金	232,500	238,700
その他	656,405	580,046
固定負債合計	2,252,328	2,243,447
負債合計	16,479,917	16,278,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	22,797,708	23,852,827
自己株式	△596,870	△597,139
株主資本合計	27,860,398	28,915,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	456,482	685,429
土地再評価差額金	△4,584,527	△4,584,527
その他の包括利益累計額合計	△4,128,045	△3,899,097
純資産合計	23,732,353	25,016,150
負債純資産合計	40,212,271	41,294,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	21,250,444	22,868,789
売上原価	14,554,070	16,023,289
売上総利益	6,696,373	6,845,499
販売費及び一般管理費	4,634,014	4,815,075
営業利益	2,062,358	2,030,423
営業外収益		
受取利息	4,196	3,925
固定資産賃貸料	14,419	14,439
仕入割引	57,260	62,242
作業くず売却収入	53,804	64,557
その他	20,712	38,542
営業外収益合計	150,393	183,707
営業外費用		
支払利息	5,575	4,626
売上割引	2,486	2,669
その他	24	446
営業外費用合計	8,086	7,742
経常利益	2,204,665	2,206,388
特別利益		
固定資産売却益	6,321	3,329
特別利益合計	6,321	3,329
特別損失		
固定資産除却損	80	146
特別損失合計	80	146
税金等調整前四半期純利益	2,210,906	2,209,572
法人税、住民税及び事業税	1,008,439	1,008,769
法人税等調整額	△47,377	△59,708
法人税等合計	961,061	949,060
少数株主損益調整前四半期純利益	1,249,844	1,260,511
四半期純利益	1,249,844	1,260,511

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,249,844	1,260,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	163,690	228,947
その他の包括利益合計	163,690	228,947
四半期包括利益	1,413,535	1,489,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,413,535	1,489,458
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,210,906	2,209,572
減価償却費	341,339	352,091
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,000	58,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,316	△23,476
退職給付引当金の増減額(△は減少)	40,267	61,277
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19,330	6,200
貸倒引当金の増減額(△は減少)	120	1,577
受取利息及び受取配当金	△9,512	△27,918
支払利息	5,575	4,626
有形固定資産除売却損益(△は益)	△6,240	△3,183
売上債権の増減額(△は増加)	489,773	△480,284
たな卸資産の増減額(△は増加)	△51,020	508,319
仕入債務の増減額(△は減少)	10,481	132,778
その他	△249,424	182,995
小計	2,804,279	2,982,576
利息及び配当金の受取額	9,395	27,888
利息の支払額	△5,325	△4,539
法人税等の支払額	△1,141,342	△892,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,667,007	2,113,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△335,608	△497,629
投資有価証券の取得による支出	△256	△278
その他	△4,529	2,001
投資活動によるキャッシュ・フロー	△340,394	△495,906
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	△300,000
配当金の支払額	△186,688	△205,149
その他	△82	△269
財務活動によるキャッシュ・フロー	△286,770	△505,418
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,039,828	1,112,114
現金及び現金同等物の期首残高	10,056,062	11,867,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,095,891	12,979,594

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,918,626	1,036,694	295,123	21,250,444	—	21,250,444
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	20,648	—	20,648	△20,648	—
計	19,918,626	1,057,343	295,123	21,271,093	△20,648	21,250,444
セグメント利益又は損失 (△)	2,235,302	△28,467	191,819	2,398,654	△336,296	2,062,358

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△336,296千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△396,296千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,499,732	1,073,355	295,701	22,868,789	—	22,868,789
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	48,573	—	48,573	△48,573	—
計	21,499,732	1,121,929	295,701	22,917,362	△48,573	22,868,789
セグメント利益又は損失 (△)	2,218,171	△31,528	195,786	2,382,429	△352,006	2,030,423

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△352,006千円には、セグメント間取引消去60,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△412,006千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。